

■■ 平成30年7月27日（金） ■■

## ～ 第17回 栄東連合町内会パークゴルフ大会 ～

7月27日（金）、栄東連合町内会主催の「パークゴルフ大会」が、つどむパークゴルフ場で開催されました。

当日は好天に恵まれ、永淵宏・栄東連合町内会長よる開会挨拶の後、午前8時、各グループがショットガン方式で全ホールから一斉にスタートしました。

参加者は男性44名、女性10名の合計54名で、36ホールストロークプレー（全ホールの合計スコアで勝敗を競う）で競技を行いました。

優勝者は、男性が東雲町内会の中添博さんの99（ハンデ6を含む。）、女性が栄町町内会の五十嵐綾子さんの107（ハンデ1を含む。）でした。競技終了後の表彰式では、男性は優勝から10位まで、女性は5位までの順位賞が手渡されました。ブービー賞やラッキー賞もあり、和気あいあいと参加者同士の親睦も深めることができました。



■■ 平成30年8月2日（木） ■■

## ～ 衛生部施設見学会—下水道科学館～

8月2日（木）、栄東連合町内会主催の環境衛生施設見学会が行われました。

参加者は、各町内会の会長や環境衛生部長など41名で、昨年11月にリニューアルした札幌市の「下水道科学館」（北区麻生8丁目）と「アサヒビール工場」（白石区南郷通4丁目）を見学しました。



まず、下水道科学館では、下水処理の工程をゲーム感覚で学び、普段見ることのできない地下にある本物の雨水貯留管を見学しました。水質管理では、微生物が下水をきれいにしてくれる様子や実物大の下水道管に入って中の様子を眺めたほか、大きなスクリーンで下水道の世界や仕事を見学・体験し、その重要性と自然や生き物の大切さを考えました。

後半は「アサヒビール工場」に移動し、ビールの製造工程を見学したあと「アサヒビール園」で昼食をとりながら、各町内会の情報交換や親睦を深めました。

■■ 平成30年8月19日（日） ■■

## ～ 第三分区で防災訓練を実施—栄東小 ～



今年で19回目を迎える栄東連合町内会・第三分区の防災訓練が栄東小学校で開催されました。冒頭、南口・第三分区長（新生町内会長）の「最近、大阪北部の地震や中国・四国地方の集中豪雨など大きな災害が頻発しています。訓練を生かして地域の安全な暮らしを守りましょう」との挨拶でスタートしました。

当日は、あいにくの雨のため、グラウンドから体育館に会場を変更しましたが、12町内会、東消防団栄分団、栄東ひのまる少年消防クラブから238名が参加し、皆さん真剣な表情で訓練に臨んでいました。まず、少年消防クラブがロープの結索や規律訓練など日ごろの成果を披露。その後、2グループに分かれて、意識を失い倒れている方を発見したときの救急通報やAEDの使い方、心臓マッサージの仕方の解説を聞いたのち実習を行ったほか、救出・救助など災害時に役立つロープの使い方、結び方の基本を学びました。

災害時に的確に対応するには、日ごろの訓練や心掛けが大切です。連合町内会では、9月2日には第四分区、9月29日には第一分区・第二分区が合同で訓練を実施する予定です。

■■ 平成30年8月20日（月） ■■

## ～不審者に気をつけて！

### 栄東交番との合同街頭啓発～

最近警察からの防犯メールで、盗撮や公然わいせつなど、頻繁に不審者情報が寄せられています。人目が多いと思われる地下鉄栄町駅周辺でも、北41条東15丁目で6月8日と8月7日に盗撮事件が発生しています。

8月20日（月）、連合町内会では、地域安全推進委員が中心になって、地域の安全安心な暮らしを守るため、イオン栄町店の地下鉄駅出口などで栄東交番と合同の街頭啓発を実施しました。不審者から身を守るためにどのようにしたらよいのか、道行く人々にチラシを配りながら、「夜間の一人歩きは避ける」、「スマホで音楽を聴いたり、操作をしながら歩かない」、「防犯ブザーを携帯する」、「玄関に入って施錠するまで周囲に十分警戒する」などを呼びかけました。

自分だけは大丈夫と考えがちですが、不審者はどこで狙っているか分かりません。他人事と考えず、4つのポイントを守って犯罪被害に遭わないように気をつけましょう。

